

中国・四国産業広告特集

三 陽 機 器

疲れにくい高精度作業を実現
油圧ショベル用草刈機を拡充

農業用トラクター向け荷役作業機(フロントロータ)の大手、三陽機器(本社岡山県庄内町)は、草刈機、樹木破碎機、油圧機器・油圧制御システム、昇降機など多彩な製品を製造・販売しているが、このほど省力化性能をさらに向上させた油圧ショベル用草刈機「ハンマーナイフモーターHKMシリーズ」の新機種を発表、販売を開始した。

HKMシリーズは油圧ショベルのローター部分をモーター(草刈機)に付け替えることで、油圧ショベルを草刈機に変身させる製品。新機種は3×4・5クワクラスのミニショベルに適用できる。また同シリーズには0・25×0・4立方メートルの油圧ショベルに適用できる機種もある。ミニショベル、油圧ショベルを多目的に活用することで、機器の稼働時間の向上が図れる。経済性の高さが注目されている。

HKMシリーズは、河川敷・堤防・道路の路肩や傾斜面の草刈り、ゴルフ場・スキー場の雑草刈り、工事現場・山林等の雑草・くま笹・灌木の刈り取り、水田・畑のあぜや休耕田の草刈りなど様々な環境に適用できるのが大きな特長。またモーターの取り付け方向をローター本で切り替えられるため、走行、左右旋回、アイムの前後作動など作業条件に合わせて選択できる自在性も魅力だ。

これらの特長に加え、新機種HKM-902PSは、新機構のマルチアングルリンクを採用。これにより地面の起伏へのモーター本体の追従性が向上、細かいレバー操作が不要で、長時間作業も疲れにくく、精度の高い作業を実現した。

また新機構のナイフドラムを採用、刈刃の配列を3条らせん方式にして草刈り抵抗を低減、作業時間を短縮した。刈りムラも少なく、きれいな刈り跡になる。刈刃のサイズと重量を増やし、草刈性能と耐久性が向上した。



高精度で疲れにくい草刈作業を実現した
HKM-902PS

また新機構のナイフドラムを採用、刈刃の配列を3条らせん方式にして草刈り抵抗を低減、作業時間を短縮した。刈りムラも少なく、きれいな刈り跡になる。刈刃のサイズと重量を増やし、草刈性能と耐久性が向上した。